

テーマ2 多様化する博物館の理念と制度—「対話と連携の博物館」の総括(1)

平成12年12月に日本博物館協会が発表した『「対話と連携」の博物館—理解への対話・行動への連携—【市民とともに創る新時代博物館】』は、博物館を取り巻く事業環境が厳しさを増すなかで、博物館自らが多くの課題に向き合い必要な事業を遂行するための要件を洗い出し、博物館界全体に新たな指針を示した。以来13年が経過し、博物館を取り巻く事業環境は大きく変容を遂げた。国立施設への独立行政法人制度、公立博物館への指定管理者制度の導入、私立博物館に関する公益法人改革など、新たな制度の導入のなかで、博物館の運営も大きく変容を遂げつつある。また、平成20年には博物館法の改正が行われ、大学での学芸員養成の在り方にも変化が生じた。しかし一方で、国や地方公共団体の財政の厳しさは増し、多くの博物館が充実した事業の展開に課題を抱えつつ、なお活性化に向けた取組を続けている。

こうした状況のなかで、今回の研究協議会においては、13年が経過した「対話と連携の博物館」を総括し、その基本理念をさらに発展させるために、博物館関係者による議論を深め、今後の更なる検討のきっかけとしたい。

共催 大阪市立自然史博物館

日時 平成26年1月30日（木）、31日（金）

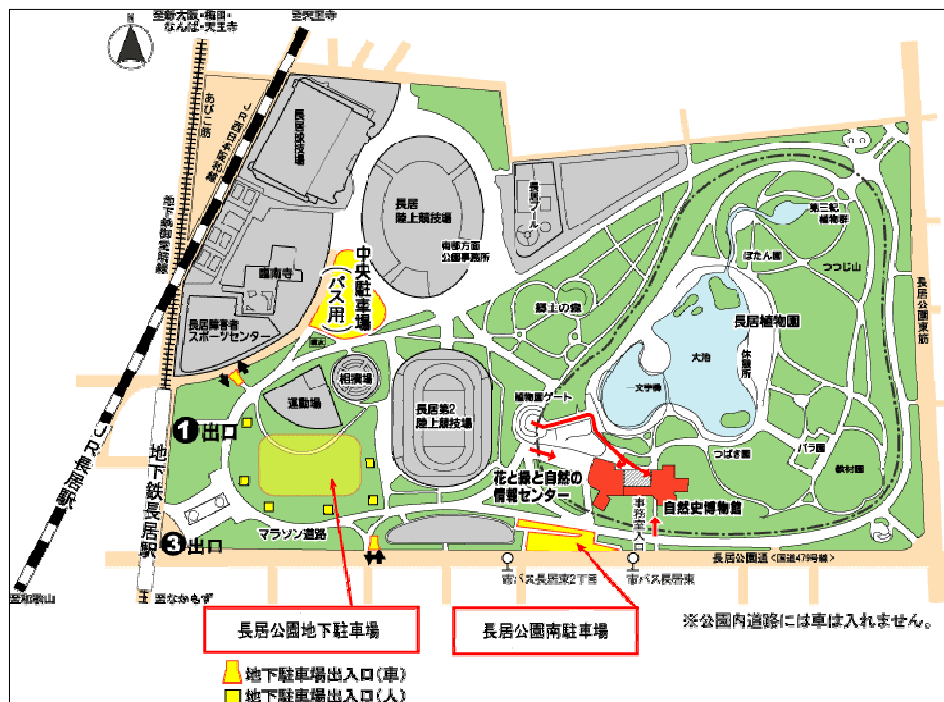
会場 大阪市立自然史博物館 講堂

（所在地）大阪市東住吉区长居公園1-23

（アクセス）地下鉄御堂筋線長居駅 南改札口3号出口から東へ約800m

JR阪和線長居駅 東出口から東へ約1km

地図



日程

< 1日目 > 1月30日 (木)

時 間	プログラム	内 容
12:30-	受付	
13:00-13:10	開会挨拶	
第1部 経過報告と問題提起		
13:10-13:50	話題提供	『対話と連携』13年目の総括に当たって 講師：山西 良平 氏 (大阪市立自然史博物館館長)
13:50-14:30	話題提供	『対話と連携』から現在の取組まで 講師：佐々木 秀彦 氏 (東京都美術館交流係長) (予定)
14:30-14:45	休憩	
第2部 博物館の運営を支えるもの		
14:45-15:15	事例報告	全国美術館会議における美術館運営制度研究部会の取組 講師：山梨 俊夫 氏 (国立国際美術館館長)
15:15-15:45	事例報告	『対話と連携』以後の博物館評価と今後の経営形態 講師：高井 健司 氏 (大阪市経済戦略局文化部文化課経営形態担当課長)
15:45-16:15	情報提供	会計制度から見た博物館「多様な制度のメリットと課題」 講師：高山 昌茂 氏 (協和監査法人代表社員、公認会計士)
16:15-16:30	休憩	
第3部 『対話と連携』を巡る事例から		
16:30-17:00	事例報告	地域をつなぐ「連携」の意味を考えるー 講師：山本 哲也 氏 (新潟県立歴史博物館専門研究員)
17:30-19:30	情報交換会	花と緑と自然の情報センター (大阪市立自然史博物館新館)

< 2日目 > 1月31日 (金)

時 間	プログラム	内 容
9:45-	受付	
10:00-10:30	事例報告	大阪市立自然史博物館における市民連携について 講師：和田 岳 氏 (大阪市立自然史博物館主任学芸員)
10:30-11:00	事例報告	小規模博物館連携「小さいとこサミット」の開催と今後の展望 講師：五月女 賢司 氏 (吹田市立博物館学芸員)
11:00-11:10	休憩	
11:10-12:30	ディスカッション	「対話と連携の博物館」の今後 発表者全員 (進行：日博協)
12:30-12:40	閉会挨拶	
12:40	閉会	

◇情報交換会について

参加者の皆様の情報交換、交流の場として情報交換会を開催いたします。ぜひご出席ください。

日 時：平成26年1月30日（木） 17時30分～19時30分

会 場：花と緑と自然の情報センター（大阪市立自然史博物館新館）

会 費：3,000円

◇参加申込方法

別紙申込書にご記入のうえ、平成26年1月17日（金）までに、郵便またはFAXにて下記宛てにご送付ください。

公益財団法人日本博物館協会 研修係

（住 所）〒100-8925 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館

（FAX）03-3591-7170

◇参加対象

主に博物館の館長、職員で本テーマに興味関心のある方

◇支払方法

下記の金額を郵便振替（00190-3-80123（公財）日本博物館協会）、または現金書留にて、**平成26年1月17日（金）まで**にお支払いください。
なお、送金にあたっては「**テーマ2**」と明記してください。

参加費	会 員	6,000円
	会員外	10,000円
情報交換会費	一 律	3,000円

◇宿泊

各自でお手配ください。

平成25年度研究協議会

テーマ2 多様化する博物館の理念と制度

—「対話と連携の博物館」の総括(1) 参加申込書

申込締切：平成26年1月17日(金)

氏名	
館園名 (所属)	
役職名	
情報交換会	出席・欠席
貴館の取組事例、質問等があればご記入ください。	
参加費用	<p>該当する金額に○を付け、合計金額をご記入ください。</p> <p>〔 参加費 : 6,000円(会員) / 10,000円(会員外) 〕</p> <p>〔 情報交換会費 : 3,000円 〕</p> <p>合 計 : _____ 円</p>

<送付先>

公益財団法人日本博物館協会 研修係

(住所) 〒100-8925 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館

(電話) 03-3591-7190

(FAX) 03-3591-7170